



2026年2月17日

各 位

会 社 名 インフォメティクス株式会社
代表者名 代表取締役社長 只野 太郎
(コード番号: 281A 東証グロース市場)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 横 溝 大 介
050-8882-9931 (IR 問い合わせ先番号)

法人電力需要家向け新サービス「エネマネ診断レポート」提供開始

当社は、法人電力需要家を対象とした新 AI サービス「エネマネ診断レポート」を、伊藤忠エネクス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：田畑 信幸、以下「伊藤忠エネクス」）向けに提供を開始しました。

詳細は別紙をご覧ください。

以上

法人電力需要家向け新サービス「エネマネ診断レポート」提供開始

インフォメティス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：只野 太郎、以下「インフォメティス」）は、法人電力需要家を対象とした新 AI サービス「エネマネ診断レポート」を、伊藤忠エネクス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：田畑 信幸、以下「伊藤忠エネクス」）向けに提供を開始しました。

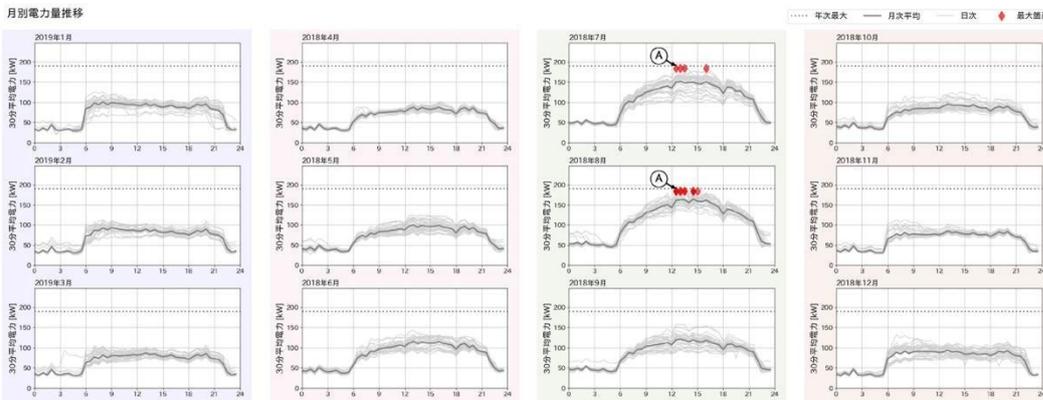
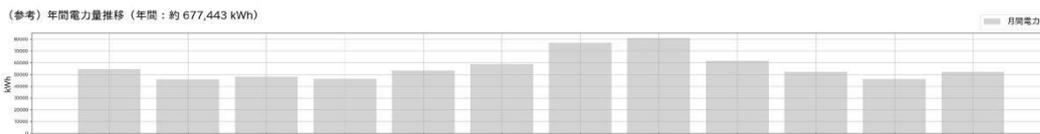
法人電力需要家向けの「エネマネ診断レポート」は、スマートメーターから取得した過去1年分の30分単位の電力使用量データ（以下、30分値データ）と需要家情報（業種、電気料金プランなど）から、当社の独自 AI により、需要ピーク分析、需要成分（照明・空調・冷蔵冷凍など）分析、類似比較分析、電力市場価格分析等の複数の分析を自動的に行い、その結果を直感的に理解できるように可視化するとともに、各分析による定量的な数値をもとに電力削減余地を試算し、金額として推計することができます。さらに、対象施設の業種&業態に応じた削減方法に関する具体的なアドバイスを行うことができます。

今後、伊藤忠エネクスとご契約のお客様を対象に、段階的にサービスが提供される予定です。

需要ピーク分析&アドバイス

電力需要の年間ピークの時期と時間帯を示します

Powered by Infometis



Ⓐ 夏の日中のピーク電力抑制 (10%) と契約容量の変更で年約 20万円の削減効果が見込めます

<改善案1: 空調の適正温度設定と定期清掃>

夏期の日中ピーク時に、空調設定温度を無理のない範囲で1℃上げることで、電力消費を抑制することができます。また、フィルターを定期的に清掃することで、効率を維持し、電力消費を削減することができます。設定温度を上げることで空調機の稼働負荷が軽減され、フィルター清掃により熱交換効率が向上するため、電力消費を抑えられます。

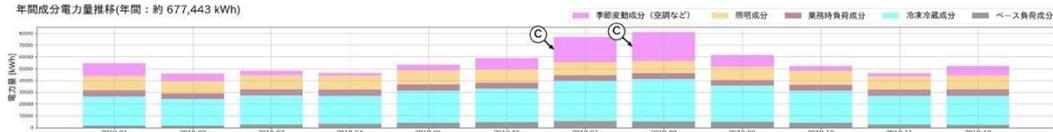
<改善案2: 冷蔵・冷凍ケースの夜間カバー徹底>

閉店後や客足の少ない時間帯に冷蔵・冷凍ケースにナイトカバーを徹底して使用することで、庫内の温度上昇を防ぎ、冷却負荷を大幅に削減することができます。ナイトカバーを使用することで外気との熱交換が抑制され、冷却機の稼働時間を短縮できるため、電力消費を削減できます。

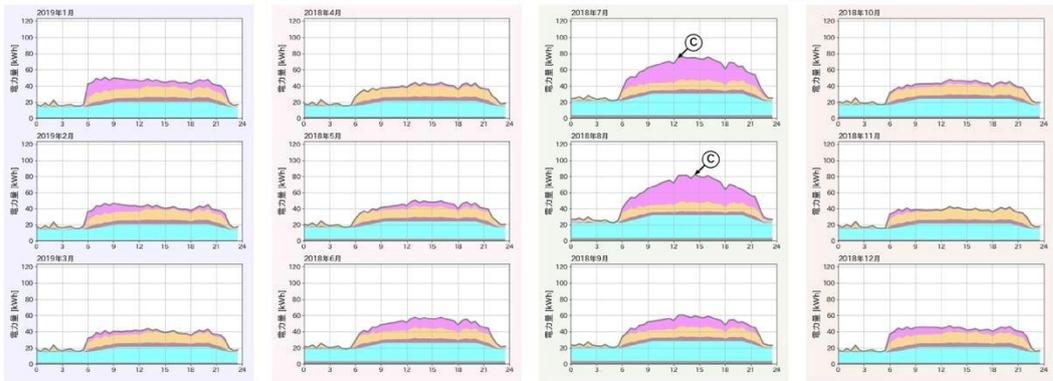
需要成分分析&アドバイス

電力需要の成分ごとの推定量を示します

Powered by Infomretis



月別成分電力量推移



C 空調等の省エネ (10%) で年 23万円程度の削減効果が見込めます

<改善案1: 空調設定温度の適正化>

冷房時は26℃、暖房時は20℃を目安に設定し、過度な冷暖房を避けることで電気使用量を削減することができます。設定温度を1℃変更するだけで、約10%の消費電力削減が見込まれるため、大きな省エネ効果が期待できます。

<改善案2: 営業時間外の空調運転最適化>

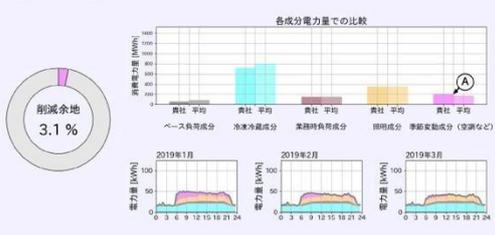
店舗の営業時間外や客足の少ない時間帯は、空調の運転を停止するか、設定温度を緩やかにすることで電気使用量を削減することができます。不要な時間帯の運転を控えることで、無駄な電力消費を大幅に削減し、省エネに貢献します。

類似比較分析&アドバイス

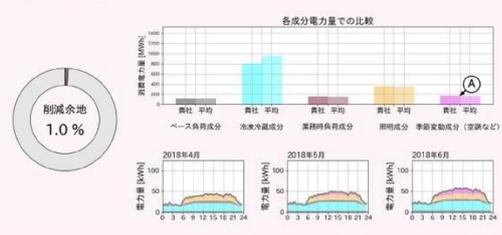
類似施設の平均電力需要との比較を示します

Powered by Infomretis

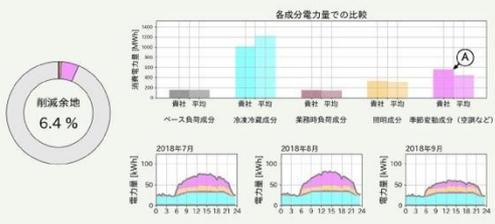
1月から3月



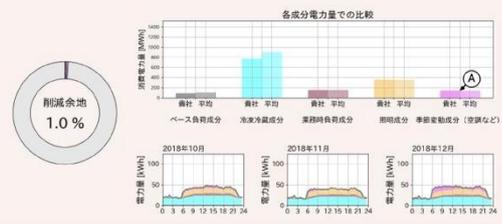
4月から6月



7月から9月



10月から12月



A 類似施設と比較して、年間通して空調など冷暖房設備の使用量が多く、年39万円程度の削減余地が見込めます

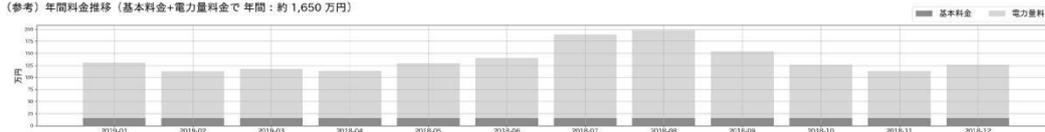
<改善案1: 空調設定温度の適正化>

冷房時は26℃、暖房時は20℃を目安に設定し、過度な冷暖房を避けることで電気使用量を削減することができます。設定温度を1℃変更するだけで、約10%の消費電力削減が見込まれるため、大きな省エネ効果が期待できます。

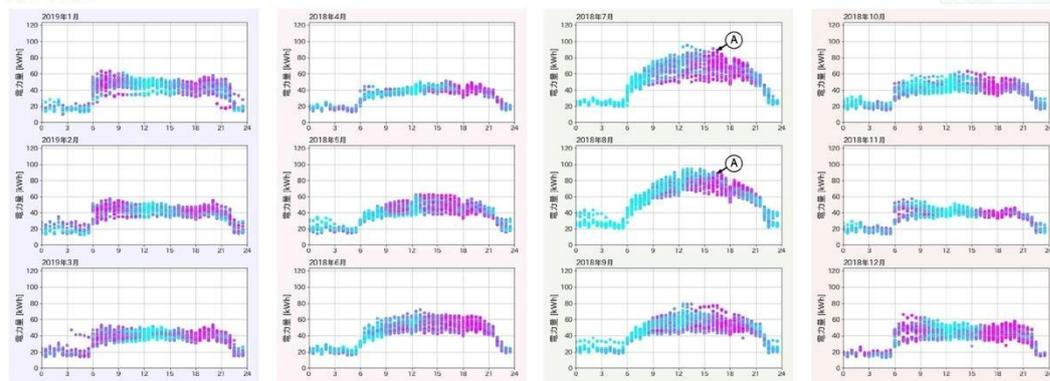
<改善案2: 営業時間外の空調運転最適化>

店舗の営業時間外や客足の少ない時間帯は、空調の運転を停止するか、設定温度を緩やかにすることで電気使用量を削減することができます。不要な時間帯の運転を控えることで、無駄な電力消費を大幅に削減し、省エネに貢献します。

(参考) 年間料金推移 (基本料金+電力料金で年間: 約 1,650 万円)



月別市場価格推移



Ⓐ 午後の市場価格の高い時間帯の需要 (10%) を他の時間帯に回せると年 1.2万円程度の削減効果が見込めます

<改善案1: 冷蔵・冷凍庫のピークシフト運転>

市場価格が高い午後の時間帯を避け、深夜や早朝の安い時間帯に冷蔵・冷凍庫の庫内温度を通常より先に設定し、蓄冷することで午後の電力消費を削減することができます。蓄冷効果により、午後のコンプレッサー稼働時間を短縮し、電力消費を抑制できます。

<改善案2: 空調の事前冷房と設定温度調整>

午後の市場価格が高い時間帯の前に店舗を十分に冷やし、午後は設定温度を1℃程度上げることで、空調の稼働時間を短縮し、電力消費を削減することができます。事前冷房で蓄熱負荷を軽減し、設定温度調整でコンプレッサーの稼働頻度を減らせます。

「エネマネ診断レポート」を導入することによる主なメリット

①既存の電力使用データのみから分析が可能

日本では一般送配電事業者から電力供給を受ける需要地点にスマートメーターの導入が進められており、現在ではほぼ全ての施設や家庭に設置されています。インフォメティスの「エネマネ診断レポート」の特徴は、社会インフラであるスマートメーターから得られる30分値データから分析ができ、特別な測定機器・センサーを別途施工取り付けすることがなく、手軽に分析に必要なデータを継続的、かつ安定的に取得できる点にあります。

さらに、2026年以降に置き換えが予定されている第2世代スマートメーターでは、当社NILM技術でのより高精細な分析が可能になるため、より詳細な分析と電気料金の削減提案、付加価値サービス提供が行えるようになる見込みです。

②直観的な電力使用状況の把握とAIを活用した節電アドバイス

多くの小売電気事業者は法人電力需要家向けに電力使用量や電力料金の情報をデータとして掲載したマイページ等を提供していますが、その削減余地や削減方法は、法人電力需要家自身で検討を行うか、小売電気事業者の法人担当部門や節電コンサルタント事業者等による分析が必要で多大な労力やコストが必要でした。それに対して、インフォメティスの「エネマネ診断レポート」では、AIが各種分析による削減余地を直感的かつ定量的に提示し、その削減方法を具体的かつ分かりやすくアドバイスするため、需要家自身が実際に削減行動を起こすハードルが大きく下がります。小売電気事業者にとっても、このような分析結果をマイページ等で提供することで、大きなコストをかけずに顧客へのよりよいサービス提供が可能となります。

今後も、小売電気事業者のニーズに対応し、本サービスを法人電力需要家への省エネ支援や、料金プラン提案を始めとするコミュニケーション・ツールとしてご活用いただくべく、更なる分析・診断メニューの追加開発を進めてまいります。

■インフォメティス株式会社について

インフォメティスは「エネルギーデータのパワーで、暮らしの未来を変えていく。」をミッションに、[エネルギー × AI] をコア技術に、エネルギー最適化ソリューションを提供することで、日本、そして世界にカーボンニュートラルを社会実装することを目指す企業です。

■会社概要

社名 : インフォメティス株式会社
所在地 : 〒105-0012 東京都港区芝大門 1 - 12 - 16 住友芝大門ビル 2 号館
代表者 : 代表取締役社長 只野 太郎
上場 : 東証グロース市場 (証券コード 281A)
事業内容 : エナジー・インフォマティクス事業 (エネルギー関連データを独自の AI で解析して省エネルギーと快適生活の実現をするスマート・リビングサービス、エネルギーの運用効率の最適化を実現するエネルギー・マネジメントサービス、エネルギーデータ等を利活用した新サービスの創出)
設立 : 2013 年 4 月 8 日
URL : <https://www.informetis.com/>